

# 令和6年度 常葉大学教職大学院 第1回連携協力協議会

- ◆ 日 時 令和6年4月22日（月）13：30～16：30
- ◆ 場 所 常葉大学静岡草薙キャンパス A棟2階A210教室 他

## 次 第

進行（望月）

- 1 【全体会】 13：30～14：00 A210教室
- （1）あいさつ 安藤 雅之 副学長
  - （2）連携協力協議会委員委嘱
  - （3）教員紹介、趣旨説明 久米 昭洋 研究科長
  - （4）アクションリサーチ（AR）について （AR担当：望月）

— 休憩及び講演会準備 —（14：00～14：10）

- 3 【講演会】 14：10～15：40 A210教室
- ・演題 「令和の日本型学校教育の実現に向けた教育改革」
  - ・講師 埼玉県戸田市教育委員会 教育長 戸ヶ崎 勤 氏

— 休憩及び移動 —（15：40～15：50）

- 4 【グループ別協議】 15：50～16：30
- ・行政、協力施設 <A209教室>
  - ・ARIの連携協力校 <A210教室>
  - ・ARI・IIIの連携協力校 <第4会議室>
  - ・現職教員原籍校 <第5会議室>
  - ・外国人児童教育観察実習校 <A426教室>

— 閉会（グループごと） —（16：30）

【グループ別協議内容】

委員から出された意見（抜粋）	大学院側の回答
<p>学部卒院生がボランティアに来てくれるとのことだが、保険はどうなっているのだろうか？</p>	<p>学部の時から入っている保険が適用される。校長先生の確認が必要となるので、申請用紙の作成にはご協力いただきたい。</p>
<p>A R期間の初日が運動会の代休日になっているが、どのように対応すればよいか。</p>	<p>運動会の日からA Rを始めていただければ有り難い。A Rの期間は定められているが、学校の実情に合わせて柔軟に運用していただければと思う。</p>
<p>私（校長）はこの4月に赴任したため、現職教員院生と十分な打ち合わせができていない。本人との相談の中で、研究テーマに変更が生じても構わないか？</p>	<p>校長先生と院生とで相談する中で、研究テーマに変更があっても構わない。</p>
<p>研究内容を最終的に課題研究成果報告書にまとめるとのことだが、どのくらいの分量を書くのか？</p>	<p>A 4で14ページ。</p>
<p>学部卒院生の2年目の所属学年等、校内組織を決める上でも、本人の研究内容や希望等を年度末に教えてもらいたかった。</p>	<p>貴重な意見をいただいたので、次年度に生かしたいと思う。 本年度については、所属学年と授業を行う学年が異なっても構わないので、無理のない範囲で本人の意向を叶えていただければと思う。</p>
<p>当該の学部卒院生には、本年度、教育相談員として活躍してもらっている。ボランティアでも授業でも、本人が温かく子供と関わってくれるため、非常に助かっている。</p>	